

2026年度資金運用方針について

2026年度の資金運用方針について、下記の通り資金運用委員会にて策定し、理事会にて承認されました。
資金運用方針に則り、資金運用の目的を果たすために、基本方針を遵守し、リスク管理を着実にを行います。

資金運用の目的	学園ビジョン2030の実現を図るため、将来の設備投資・資金需要に備えた効率的な資金運用を行う。 安全性・流動性・収益性に配慮したバランスの良い運用ポートフォリオを構築する。
基本方針	<ul style="list-style-type: none">① 学園が定めた必要財源については、現金預金にて保有する。② 上記を超えて学園が定めた範囲の財源については、国債等による運用を実施する。③ 上記運用後の余裕資金については、外部委託運用も活用し長期・分散投資により適切なリスクを管理を行いながら運用益の確保を目指す。
リスク管理方針	<ul style="list-style-type: none">① 理事会の承認を得た資金運用方針に則り、運用計画、運用ポートフォリオを策定し、資金運用委員会にて協議・決定する。② 資金運用責任者が運用状況・時価情報、外部委託運用のガイドラインの遵守状況を把握し、毎月の資金運用委員会へ報告を行うリスク管理体制とする。③ 四半期毎に理事会に運用状況及び結果を報告することにより、運用ガバナンスを確保する。